

一般社団法人愛知県バレーボール協会

2024 年度事業報告

2025 年度事業報告



■ 中期経営計画評価	1
■ 2024 年度運営基本方針評価	3
■ 2024 年度事業報告	6
■ 2025 年度運営基本方針	15
■ 2025 年度事業計画	16

2024 年度（2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで）
一般社団法人愛知県バレーボール協会 運営基本方針

2021 年 4 月 1 日に一般社団法人愛知県バレーボール協会（以下 AVA）となり、新たな一步を踏み出すこととなった。今まで以上に責任・義務を明確化し、「愛知県におけるバレーボール関係団体を統括し、代表する団体としてバレーボール競技の普及及び振興を図り、県民の健全な心身の発達に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする。」という目的に向けて業務を遂行していかなければならない。その目的遂行のためには、単年度における運営方針を設定するのはもちろんのこと、中長期的に方針を考えるべきだと考える。

■ 中期経営計画評価（2021 年度から 2024 年度まで）【2024 年度評価】

2026 年には愛知県にてアジア競技大会が開催される。AVA がアジア競技大会に競技運営だけの関わりだけでなく、多岐に関りを持つことによって県内のバレーボール熱を高め、さらに協会組織のレベルアップにも繋げることができるとであろう。

1 U14 カテゴリー層の競技者問題

中学校バレーボール部減少により、U14 カテゴリー層が中学校での活動だけでなく、ヤングクラブ・Vリーグ傘下クラブ等色々な場面でバレーボール活動を行うようになってきた。指導普及の観点からも競技者拡大を図ることはもとより、それぞれチーム・個人の活躍の場を設定していかなければならない。

中学校部活動の地域移行については、県内各地域・行政において取り組みの速度に差が見られ、県内における競技者の拡大を図ることの難しさを、弊会として改めて痛感する結果となった。一方で、弊会主催のバレーボール教室を、指導普及委員会が大学と連携し継続的に開催できたことは非常に有意義であった。

評価 A

2 ガバナンス（管理体制）、コンプライアンス（法令遵守）の強化

組織のより一層の透明性を図るためにもガバナンスコードを策定し、県内ステークホルダーへの説明責任に努め、コンプライアンスの強化をすすめる。

2021 年度からの 4 年間に於いて、数件のコンプライアンス事案が発生し、完全な根絶には至らなかった。また、弊会内のガバナンスの脆弱さに起因し、大会運営等においてコンプライアンス違反に繋がる事案も発生した。これらを踏まえ、今後もガバナンス及びコンプライアンス体制の強化を継続的に図っていく必要性を強く感じた。

評価 B

3 ビーチバレーボールの普及及び強化

ビーチバレーをする機会を提供することによって、多くのプレーヤーに興味を持たせる。ビーチバレーの楽しさを教え、裾野を広げることによって強化につなげる。

BVTI 名古屋大会も定着し、2025 年度からは JVA 主催による U カテゴリー全国大会の開催も決定した。本県におけるビーチバレーボールの普及においては、本県ビーチバレーボール連盟の協力なくして、その裾野を広げることはできなかった。

評価 A

4 財政の安定化

Vリーグ運営委託、新規事業の立ち上げ等により事業収入を獲得することに努める。永年にわたり改定していなかった会費・参加費等の見直しを図り、収支のバランスを整える。

財務改革においては、事業支出の削減、参加費の改定、作業付帯費の増設などを実施し、収支のバランスを改善するための取り組みを行った。しかし、一般会計と特別会計のアンバランス解消を含め、依然として解決すべき課題が多く残されており、今後も継続的な審議と検討が必要であることを強く認識した。

評価 B

5 法人化後の組織の充実

法人化をしたことで終わることなく、時代にあったなおかつ未来を見越した組織の構築を続ける。

中期経営計画の最終年度に組織改革委員会を立ち上げたが、現行の体制や運営手法では対応しきれない課題や、新たに求められる役割・責任が明らかとなり、次のステージに向けた組織としての対応とビジョンの共有が求められている。法人格取得から4年が経過した今、現状に即した組織改革は一過性の取り組みではなく、中長期的な視点で継続すべき重要課題として、今後も取り組みを進めていかなければならない。

評価 C

6 マンパワーの発掘

あくまでもプロではなくアマチュアである役員に、参加したくなるような魅力のある組織であるべきである。魅力のある組織づくり、会員にとっても魅力のある団体を目指し、AVAの存在意義を考え続けなければならない。

スポーツ団体にありがちな、アマチュアリズムに基づいた組織編成に留まるのではなく、プロフェッショナリズムとアマチュア精神の融合を意識した人材配置・人材発掘の必要性を強く実感した。今後は、専門性と情熱の両立を図れるマンパワーの確保が、組織の持続的発展において重要な鍵となるであろう。

評価 C

評価は、以下のとおりとする。

評価A：十分達成できた

評価B：おおむね達成できた

評価C：継続的な取り組みが必要である

■ 2024 年度運営基本方針評価

2021 年度～2024 年度の中期経営計画(下記参考)の最終年であることを念頭に、計画達成の課題をより明確に 2024 年度の運営基本方針を提案する。

1 UI4 カテゴリー層競技者への普及活動

UI4 カテゴリー内では、多種多様なチームが次々に立ち上がり、中総体、ヤングクラブ大会、新人大会、UI4 クラブチャンピオンシップの4大会において、各チームが自分たちに適した大会を選択して出場するような状況が生まれた。このような状況において、どのように大会運営を行い、競技者やチームにとって最も有意義な大会環境を提供していくのかという点で、今後の運営方法についての課題が残ることとなった。大会間での調整や、選手の成長を促進するための運営方法を再考し、より一層の運営改善が求められると感じた。

評価 B

2 ガバナンス(管理体制)の構築、コンプライアンス(法令遵守)の強化を図る。

コンプライアンス研修を理事会にて実施することにより、理事一人ひとりの法令遵守に対する意識を高めることができた。この取り組みにより、組織全体でのコンプライアンス意識の向上が図られ、今後の運営において重要な役割を果たすことが期待された。

評価 A

3 財政の安定化

(公財)日本バレーボール協会〈JVA〉の登録システム変更を見据えて、年会費の改定を予定していたものの、JVA のシステム変更が遅れたため、改定は 2025 年度への持ち越しとなった。今後、JVA の登録改定のタイミングを見極め、適切な対応を行っていく予定である。

評価 C

4 経営体制の強化

経営体制の強化の一環として、事務局員の増員を行い、他部署からの業務移行や経理業務のスマート化を進めた。これにより、業務の効率化と迅速化が図られ、組織内での運営がスムーズに遂行することができた。

評価 A

理事会報告

(2024 年度)

第 1 回 定例 2024 年 5 月 14 日(火)

- 1 中期経営計画中間評価
- 2 2023 年度運営基本方針報告
- 3 2023 年度事業報告
- 4 2023 年度収支報告
- 5 2023 年度正味財産増減計算書(決算書)
- 6 2023 年度貸借対照表及び財産目録
- 7 2023 年度会計監査
- 8 事務局員の増員採用について
- 9 2024 年度正味財産増減計算書(予算書)
- 10 国民スポーツ大会における本県代表選手の選考について
- 11 財務検討委員会報告

第 2 回 定例 2024 年 7 月 2 日(火)

- 1 特別委員会設置について
- 2 事務局員新規採用者について
- 3 第 78 回国民スポーツ大会第 45 回東海ブロック大会 愛知県代表選手
- 4 財務検討委員会報告

第 3 回 定例 2024 年 9 月 10 日(火)

- 1 倫理委員会
- 2 2024 年度中間収支報告について
- 3 JOC ジュニアオリンピックカップ第 38 回全国都道府県対抗中学バレーボール大会愛知県代表選手最終選考結果
- 4 財務検討委員会報告

第 4 回 臨時 2024 年 10 月 10 日(土)

倫理委員会 みなし決議

第 5 回 定例 2024 年 11 月 26 日(火)

- 1 スポーツ団体ガバナンスコード セルフチェックシート
- 2 愛知バレーボール FES2024 収支
- 3 付帯作業費支給に関する提案
- 4 令和 6 年度(公財)愛知県スポーツ協会表彰スポーツ功労賞の推薦

第 6 回 定例 2025 年 2 月 18 日(火)

- 1 2025 年度運営基本方針
- 2 2025 年度事業計画(案)
- 3 2025 年度予算(案)ほか
- 4 2025 年度競技日程
- 5 倫理委員会
- 6 付帯作業費支給要領

(2025 年度)

第 1 回 定例 2025 年 5 月 13 日(火)

- 1 中期経営計画評価
- 2 2024 年度運営基本方針報告
- 3 2024 年度事業報告
- 4 2024 年度収支報告

- 5 2024 年度正味財産増減計画書(決算書案)
- 6 2024 年度貸借対照表
- 7 2024 年度財産目録
- 8 2024 年度監査報告
- 9 2024 年度役員選出委員会概要報告
- 10 2025・2026 年期役員(案)について
- 11 2025・2026 年期専従役員(案)について
- 12 2025 年度正味財産増減計計算書(予算書案)

財務検討委員会

第1回 2024 年5月30日(木)

- 1 年会費の見直し
- 2 付帯作業費
- 3 協賛パートナー制度

第2回 2024 年8月28日(水)

- 1 年会費の見直し
- 2 付帯作業費

第3回 2024 年11月5日(火)

付帯作業費

第4回 2024 年12月30日(月)

付帯作業費

第5回 2025 年1月4日(土)

付帯作業費書面決議

組織改革委員会

第1回 2024 年11月13日(水)

課題の棚卸

第2回 2025 年1月20日(月)

- 1 新組織素案
- 2 課題の棚卸

倫理委員会

第1回 2024 年7月10日(水)

第2回 2024 年8月20日(火)

第3回 2024 年9月30日(月)

第4回 2024 年12月4日(水)

第5回 2025 年2月10日(月)

研修会

第1回 2024 年9月10日(火) 午後6時30分から午後7時20分まで

- 1 内容 スポーツ団体「コンプライアンス」と「ガバナンス」とは
～今、スポーツ団体に求められること～
- 2 講師 パークス法律事務所 弁護士 多賀 啓(ひろむ)
- 3 陪席者 (公財)愛知県スポーツ協会 主査 藤本 あかね

■ 2024 年度事業報告

I 事務局

(1) 重点目標

- ア 業務分担及び DX 化により充実を図る。 評価 B
 イ 正会員団体年会費の検討 評価 C
 ウ 事務局員の発掘及び育成 評価 B

(2) 事業実施内容

	事業名	事業日程	備考
ア	事務局業務の遂行	通年	(3)事業実施内容詳細等参照
イ	正会員団体年会費の検討	通年	(3)事業実施内容詳細等参照
ウ	事務局員の発掘及び育成	通年	(3)事業実施内容詳細等参照

(3) 事業実施内容詳細等

ア 業務分担により充実を図った。

(ア) 以下の事務局業務を分担し充実を図った。

- a 本会主催県大会の総務
- b 本会主催県大会運営費の精算
- c 総会、理事会、各委員会議事録
- d 公益財団法人愛知県スポーツ協会表彰候補推薦
- e 正会員団体及び正会員個人登録
- f 名簿作成
- g 国民スポーツ大会第 45 回東海ブロック大会総務業務
- h 上記以外のバックオフィス業務

(イ) DX 化により業務改善し充実を図った。

イ 正会員団体年会費の検討

財務検討委員会及び事務局で検討できなかった。

ウ 事務局員の発掘及び育成

事務局員としてバレーボールを支え、本会の価値観を高める人材の発掘及び育成に努め、2 名の事務局員が加わった。

2 事業部

(1) 重点目標

- ア SV.V. LEAGUE 愛知大会の円滑な実施 評価 B
 イ 新たな人材の発掘と育成 評価 C

(2) 事業実施内容

	事業名	事業日程	備考
ア	愛知バレーボール FES2024	9 月 23 日(月)	豊田合成記念体育館 (エントリオ)
イ	全日本バレーボール高等学校選手権大会 愛知県代表決定戦	11 月 17 日(日)	豊田合成記念体育館 (エントリオ)
ウ	2024-25 SV.V. LEAGUE 愛知大会	10 月～2025 年 4 月	県内各地

(3) 事業実施内容詳細等

ア SV.V. LEAGUE 愛知大会の円滑な実施について

(ア) ホームチーム主催大会(ホームゲーム)への適正役員派遣と運営協力を実施した。

(イ) 各委員会との連携を図り、役員派遣の調整をした。

(ウ) 県内開催の SV.V. LEAGUE 大会に役員派遣を確実に実行し、特別会計収益を確保した。

(エ) 事業部体制の充実と、人員を確保し育成を図った。

イ 新たな人材の発掘と育成について

新たに事業部員として能力を発揮できる人材を発掘し、組織の成長に対応するための必要な能力を事業実施内容の中で、強化し育成した。

3 名古屋支部

(1) 重点目標

ア 委員会・専門部と相互協力し、支部として特色ある取り組みを試みながら、バレーボールの強化・指導普及、競技人口拡大・振興発展を図る。 評価 B

イ 支部大会ごとの実態や特性に応じて、大会意義や目的を大切にしたい充実感・達成感に満ちた支部大会の開催を期して、更なる大会運営管理を目指す。 評価 B

(2) 事業実施内容

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(ア)	全日本バレーボール小学生大会名古屋支部予選	5月3日(金)4日(土)
(イ)	全国ママさんバレーボール大会名古屋支部予選	5月6日(月)
(ウ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会知多支部予選	7月14日(日)15日(月) 7月21日(月)
(エ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会名古屋支部予選	7月23日(火)24日(水)
(オ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会名古屋支部予選	7月25日(木)26日(金)
(カ)	東海ママさんバレーボール大会名古屋支部予選	9月1日(日)
(キ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会名古屋支部予選	9月28日(土)29日(日)
(ク)	全日本バレーボール高等学校選手権大会知多支部予選	9月28日(土)29日(日)
(ケ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会名古屋支部予選	10月12日(土)13日(日)
(コ)	小学生バレーボール新人大会名古屋支部予選	2025年1月18日(土)19日(日) 2月1日(土)2日(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	NSカップ(名古屋支部選手権)	4月7日(日)
(イ)	名古屋・尾張地区中学生バレーボール選抜優勝大会	4月13日(土)

ウ 支部総会

2025年3月1日(土)

(3) 事業実施内容詳細

ア 委員会・専門部と連携して、公立中学校部活動地域移行という社会情勢の中、ジュニア期のバレーボールに対する意識の向上及び強化・指導普及に向け、支部独自大会の充実や講習会開催を行ったが、予算等の制約から内容を縮小せざるを得ない部分もあった。バレーボール競技人口・登録数拡大や愛好者創出を期して企画・開催した支部独自大会は充実してきた。

イ 各支部大会は、マニュアルに則して適正な運営管理がされたか確認してきたが、大会ごとの実情に即しながら、目的の達成と充実した大会の開催に向けて更に運営管理していく。

4 尾張支部

(1) 重点目標

ア 協会組織と相互協力をしながら広くバレーボールに対する意識の向上、及び低年齢層をはじめ底辺拡大が図れるように運営していく。 評価 C

イ 各カテゴリーにおける尾張支部大会の運営管理を強化するとともに継続的な大会運営を目指す。 評価 B

(2) 事業実施内容

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(ア)	全国ママさんバレーボール大会尾張支部予選	4月29日(月)
(イ)	全日本バレーボール小学生大会尾張支部予選	5月25日(土)26日(日)
(ウ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会尾張支部予選	7月13日(土)20(土)21(日)
(エ)	東海ママさんバレーボール大会尾張支部予選	9月1日(日)
(オ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会尾張支部予選	9月28日(土)29日(日)
(カ)	小学生バレーボール新人大会尾張支部予選	2025年1月11日(土)12日(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	中学生新人バレーボール大会西尾張支部予選	11月2日(土)3日(日)
(イ)	名古屋・尾張地区中学生バレーボール選抜優勝大会	4月13日(土)

ウ 支部総会

2025年3月8日(土) アイプラザ宮

(3) 事業実施内容詳細等

ア 委員会・専門部と連携を取り「公立中学校部活動地域移行」を視野に入れ特にU14カテゴリー層のバレーボール環境を整えることはできなかった。

イ 大会参加費の改定にともなう各大会の見直しを行い健全な大会運営(収支)を今後も継続実施する。

5 西三河支部

(1) 重点目標

ア 幅広い年齢層に対し、バレーボールに親しむことができるような機会を提供する。

評価 A

イ 支部独自大会の参加チーム数を増やし、大会の充実を図る。

評価 B

ウ 持続可能な大会運営の在り方を模索する。

評価 B

(2) 事業実施内容

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(ア)	全国ママさんバレーボール大会西三河支部予選	5月12日(日)
(イ)	全日本バレーボール小学生大会西三河支部予選	6月8日(土)9日(日) 6月15日(土)
(ウ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会西三河支部予選	7月20日(土)21(日) 24日(水)25日(木)26日(金)
(エ)	東海ママさんバレーボール大会西三河支部予選	8月22日(木)
(オ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会西三河支部予選	9月28日(土)29日(日)
(カ)	小学生バレーボール新人大会西三河支部予選	1月11日(土)12(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	第 60 回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会 ソフトバレーの部	9 月 28 日(土)
(イ)	第 60 回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会 小学校の部	6 年生の部 7 月 27 日(土)28 日(日) 8 月 3 日(土)4 日(日) 5 年生の部 9 月 21 日(土)22 日(日) 23 日(月)
(ウ)	第 60 回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会 高校の部	8 月 19 日(月)20 日(火) 21 日(水)23 日(金)
(エ)	第 60 回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会 ママさんの部	9 月 11 日(水)12 日(木)
(オ)	中学生新人大会西三河支部予選兼 第 60 回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会 中学校の部	10 月 20 日(日)27 日(日)
(カ)	第 60 回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会 一般 9 人制の部	10 月 20 日(日) 中止
(キ)	西三河高等学校 1 年生バレーボール大会	12 月 21 日(土)
(ク)	第 47 回全三河中学・高校東西対抗バレーボール大会	中学の部 1 月 13 日(月) 高校の部 3 月 8 日(土)

ウ 支部事業

西三河交流大会

- (ア) 中学生（男子）の部 8 月 10 日(土) 碧南臨海体 参加者約 200 名
 (イ) 中学生（女子）の部 8 月 11 日(日) 碧南臨海体 参加者約 200 名
 (ウ) 小学生（男女）の部 8 月 12 日(月) 碧南臨海体 参加者約 250 名

エ 支部総会

2025 年 3 月 9 日(日) 刈谷市総合文化センター

付帯作業費について、ルールの変更点について、アジア（パラリンピック）大会について

(3) 事業実施内容詳細等

- ア 西三河交流大会を実施するなど、幅広い年齢層、特に低年齢層におけるバレーボール環境を整えることが概ねできた。
 イ 各部門が直面している課題を明確にするとともに、支部全体で共有し、改善に向けて協議していくことが概ねできた。
 ウ 中心となって大会を運営することのできる人材及び審判員を発掘、育成することができなかった。今後も継続実施する。

6 東三河支部

(1) 重点目標

- ア 協会組織と相互協力をしながら広くバレーボールに対する意識の向上、及び底辺の拡大が図られるように運営していく。(特に U14 カテゴリー層) 評価 B
 イ 各カテゴリーにおける東三河支部大会の運営管理を強化し、健全な大会運営をおこなう。 評価 B

(2) 事業実施内容

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(ア)	第 55 回全国ママさんバレーボール大会東三河支部予選	4 月 21 日(日)
(イ)	第 44 回全日本バレーボール小学生大会東三河支部予選	5 月 11 日(土) 5 月 12 日(日)
(ウ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会東三河支部予選	7 月 13 日(土) 7 月 14 日(日)
(エ)	第 51 回東海ママさんバレーボール大会東三河支部予選	7 月 28 日(日)
(オ)	第 77 回全日本バレーボール高等学校選手権大会東三河支部予選	9 月 28 日(土) 9 月 29 日(日)
(カ)	第 25 回愛知県小学生バレーボール新人大会東三河支部予選	2025 年 1 月 18 日(土) 19 日(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	第 78 回東三河中学生春季バレーボール大会	4 月 28 日(日)、5 月 3 日(金)
(イ)	第 78 回東三河中学生新人バレーボール大会	10 月 27 日(日)、11 月 3 日(日)

ウ 支部総会

2025 年 3 月 9 日(日) 豊橋市総合体育館 2 階研修室

(3) 事業実施内容詳細等

ア 委員会・専門部と連携を取り「公立中学校部活動地域移行」を視野に入れ特に低年齢層のバレーボール環境づくりを継続して取り組んだ。

イ 大会参加費等従来の大会運営にとらわれず、各大会の見直しを行い健全な大会運営を実施した。

7 競技委員会

(1) 重点目標

ア 県内開催大会の運営を通じ人材の発掘をととして組織づくりの整備をおこなう。

評価 B

イ 県内開催大会の安全かつ円滑な競技運営をおこなう。

評価 C

ウ 県内開催の一般大会について、運営の合理化を検討・推進する。

評価 B

(2) 事業実施内容(ブロック大会以上)

	事業名	事業日程	備考
ア	国民スポーツ大会第 45 回東海ブロック大会 ビーチバレーボール競技	7 月 6 日(土)	碧南緑地ビーチバレーコート
イ	第 13 回全日本 6 人制バレーボール実業団 選抜男女優勝大会	8 月 3 日(土) 8 月 4 日(日)	中、枇杷島スポーツセンター
ウ	国民スポーツ大会第 45 回東海ブロック大会 バレーボール競技	8 月 17 日(土) 8 月 18 日(日)	パークアリーナ小牧
エ	第 26 回東海ママさんことぶき大会 第 7 回東海ママさんおふく大会	8 月 12 日(月)	一宮市総合体育館
オ	第 14 回全国 6 人制バレーボール総合男女 優勝大会東海ブロック地域リーグ	11 月 24 日(日) 12 月 8 日(日)	三好公園総合体育館 (株)デンソー安城体育館
カ	第 21 回東海 6・9 人制バレーボール クラブ男女選手権大会	12 月 15 日(日)	守山、北スポーツセンター

キ	第31回東海高等学校バレーボール選抜大会	2025年3月15日(土) 3月16日(日)	男子 豊橋市総体 女子 岡崎市体
ク	東海中学生新人バレーボール大会	2025年3月22日(土) 3月23日(日)	田原市総合体育館 他
ケ	2024-25 SV.V. LEAGUE	10月12日(土)開幕	県内各地

(3) 事業実施内容詳細等

ア 県協会主催大会の合理的な開催について検討した。

(ア) 持続可能な大会運営方法の検討を行いつつ、スムーズな各種大会運営を継続していく。

(イ) 継続的に活動できる新たな人材の発掘と育成を行い、組織の整備・強化ができた。

イ 2026年開催のアジア競技大会に向け各大会を経験し、運営方法の普及及び能力の向上を継続していく。

8 審判委員会

(1) 重点目標

ア 審判員資格認定講習会を開催し、審判技術やルールについて広く普及し、共に活動できる審判員の発掘・育成に努める。 評価 A

イ 審判員技術強化事業、ラインジャッジ技術強化事業を実施し、審判員の技術向上に努める。

評価 B

ウ 審判員の技量に適した県内各種大会への派遣を計画し、審判員の技術向上に努める。

評価 B

エ 定期的に審判委員会を開催し、指導・登録の業務連携を深め、審判員の活動を支援する。

評価 B

(2) 事業実施内容

	事業名	事業日程	備考
ア	審判員資格認定講習会	5月11日(土)12日(日)	講義：オンライン(Zoom) *11日講義・12日実技
イ	審判員技術強化事業	7月～10月県内大会にて	参加2名のB級認定を行った。
ウ	ラインジャッジ技術強化研修	9・10月公開/非公開の練習試合	

(3) 事業実施内容詳細等

ア 審判員資格認定講習会について

(ア) 目的 審判技術やルールについて広く普及し、共に活動できる審判員の育成を図る。

(イ) 日時 5月11日(講義)・12日(実技)

(ウ) 参加者 78名

(エ) 方法 講義：オンライン 実技研修会場：トヨタ自動車本社体育館

(オ) 講師 一般社団法人愛知県バレーボール協会審判委員会

(カ) 内容 バレーボール6人制・9人制・ビーチ競技規則について(講義)

2024年度ルールの取り扱いについて(講義)

質疑応答

(キ) その他 「愛知県内で審判活動を希望する方(C級の資格取得希望者を含む)」、

「愛知県内で活動し、ルールについて勉強したい方」を対象に行います。

申込方法等については、愛知県バレーボール協会ホームページにて掲載致します。

イ 審判員技術強化事業について

- (ア) 目的 技術指導による技術の向上、信頼される審判員の育成を図る。
次代のA級審判員を目指す審判員の育成を図る。

- (イ) 日時 7～10月の県内大会
(ウ) 参加者 2名
(エ) 方法 県内大会等へ講師を派遣し実技指導を行う。
(オ) 講師 一般社団法人愛知県バレーボール協会審判委員会
(カ) 内容 県内大会等にて審判実技及び講師による指導
(キ) その他 審判技術や資格など、状況に応じた指導を心がける。

ウ ラインジャッジ技術強化研修

- (ア) 目的 トップレベルの試合に対応できるよう、審判員のラインジャッジ技術を高める。
(イ) 日時 9月・10月公開/非公開の練習試合
(ウ) 会場 SV・Vリーグ参加チーム体育館
(エ) 参加者 延べ18名
(オ) 方法 SV・V.LEAGUE チームの練習試合等で講師を派遣し実技指導を行う。
(カ) 講師 一般社団法人愛知県バレーボール協会審判委員会
(キ) 内容 SV・V.LEAGUE チームの練習試合等にてラインジャッジ実技及び講師による指導
(ク) その他 審判技術や資格など、状況に応じた指導を心がける。

9 強化委員会

(1) 重点目標

- ア 強化事業における強化項目の整理と充実 評価 B
イ 強化事業におけるジュニアクラブチームとの連携強化 評価 B

(2) 事業実施内容

	事業名	事業日程
ア	国民スポーツ大会強化事業	6月～10月
イ	ジュニア層強化事業	6月～2025年2月

(3) 事業実施内容詳細等

ア 国民スポーツ大会強化事業について

- (ア) 国民スポーツ大会愛知県予選
a 6人制成年男女：6月16日(日)～23日(日) 豊田市柳川瀬体育館、高岡公園体育館ほか
b ビーチバレーボール少年男女：6月1日(土)～2日(日) 碧南緑地ビーチコート
(ア) 国民スポーツ大会少年男女選抜チーム選手選考会及び選考会議：6月下旬
(ウ) 国民スポーツ大会強化合宿・練習：6月～10月
(エ) 国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会
a ビーチバレーボール：7月6日(土) 碧南緑地ビーチコート
b 6人制：8月17日(土)～18日(日) パークアリーナ小牧
(オ) 第78回国民スポーツ大会(佐賀県開催)
a ビーチバレーボール少年男女：9月14日(土)～17日(火) 伊万里市
b 6人制：10月6日(日)～9日(水) 小城市・佐賀市・吉野ヶ里町・みやき市・鳥栖市

イ ジュニア層強化事業

- (ア) JOC 継続強化練習会(中学校3年生対象)：6月2日(日) 岡崎市体育館
参加者 80名 多くの参加者が熱心に練習に取り組んだ。
(イ) JOC 愛知県代表選手選考会：8月17日(土) パロマ瑞穂アリーナ
参加者 72名 試合形式の練習と選考会議を実施し、充実した選考会であった。
(ウ) JOC 選抜チーム強化合宿・練習：9月～12月

- (エ) JOC 第 38 回全国都道府県対抗中学バレーボール大会：12 月 25 日(水)～28 日(土) 大阪府
 (オ) JOC 継続強化練習会(中学校 2 年生対象)：12 月 21(土)～22(日) 花園体育 S・新香山中
 参加者 95 名 多くの参加者が熱心に練習に取り組んだ。
 (カ) JOC 継続強化練習会(中学校 2 年生対象)：2025 年 2 月 11 日(火) 岡崎市体育館
 参加者 84 名 多くの参加者が熱心に練習に取り組んだ。

10 指導普及委員会

(1) 重点目標

- | | | |
|-----------------------------|----|---|
| ア 「暴言・暴力・ハラスメント」根絶に努める。 | 評価 | B |
| イ スポーツ指導者養成講習会の充実 | 評価 | A |
| ウ 競技者拡大施策の模索 U-14 競技者を拡大する。 | 評価 | A |

(2) 事業実施内容

	事業名	事業日程	備考(会場など)
ア	日本スポーツ協会公認バレーボール コーチⅠ養成講習会	7 月 13 日(土) 7 月 14 日(土)	愛知学院大学
イ	ビーチバレーボールクリニック	5 月 26 日(日)	碧南緑地ビーチコート
ウ	U-14 クラブチャンピオンシップ大会 (AGU カップ)	男子 2 月 1 日(土) 2 月 2 日(日) 女子 2 月 9 日(日) 2 月 15 日(土)	愛知学院大学 愛知学院大学 守山、昭和 SC (3+3 面) 守山 SC(4 面)
エ	AVA 指導者講習会	11～12 月予定	未定
オ	バレーボール教室	4 月～7 月 7 月～8 月 8 月～9 月 9 月～12 月	愛知学院大学 (毎週 1 回) 大同大学(集中) 愛知教育大学(集中) 愛知学院大学 (毎週 1 回)

(3) 事業実施内容詳細等

- ア 日本スポーツ協会公認バレーボールコーチⅠ養成講習会の充実について 参加者 66 名
バレーボールの現状を紹介し、「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を強調した。
- イ ビーチバレーボールクリニックについて 参加者 228 名
ビーチバレーボールの普及に努め、競技者拡大を図った。
- ウ U-14 クラブチャンピオンシップ大会について
 (ア) 中小体連選抜チームとヤングクラブ連盟チームの交流の場を設け、U-14 層の競技者拡大を図った。
 (イ) 指導者の交流を図り、指導技術向上の機会とした。
 (ウ) 「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を文書にて啓蒙活動を行った。
- エ 指導者講習会について 実施せず
 (ア) 安全で効果的な活動を学び、コーチ間の関わり及び成長を支援できなかった。
 (イ) 「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を講習会にて確認できなかった。
- オ バレーボール教室 参加者延べ 720 名
大学と連携し U-14 層の競技者拡大を図った。

II 広報委員会

(1) 重点目標

- ア 有益でタイムリーな情報発信のための連携強化 評価 B
 イ JVIMS(技術統計判定員)の活動支援(派遣・研修・育成・発掘) 評価 B

(2) 事業実施内容

	事業名	事業日程	備考
ア	HP・SNS 更新作業	通年	
イ	JVIMS クリニック	9 月 28 日(土)29 日(日)	オンライン
ウ	JVIMS 派遣	10 月から 2025 年 4 月まで	SV.V.LEAGUE 愛知県内大会等

(3) 事業実施内容詳細等

ア HP update works

愛知県内を主とした大会等の情報を HP にて発信した。また、HP と連動させながら X、Facebook、Instagram、YouTube から情報も発信した。

- (ア) 公式 HP <https://www.aichi-va.gr.jp/>
 (イ) 公式 X https://twitter.com/aichivolley_ava
 (ウ) 公式 Facebook <https://www.facebook.com/aichivolleyballassociation/>
 (エ) 公式 Instagram <https://www.instagram.com/accounts/login/>
 (オ) 公式 YouTube https://www.youtube.com/@aichivolley_ava

イ JVIMS clinic 参加者 29 名

8 月 24 日(土)に行われる日本バレーボールリーグ主催の JVIMS テクニカルスーパーバイザークリニックでの内容を軸に県内メンバーのクリニックを行った。

ウ JVIMS 派遣

10 月から 2025 年 4 月まで行われる SV.V.LEAGUE 愛知県内大会等における JVIMS の対応を行った。

■ 2025 年度運営基本方針

1 U14 カテゴリー層競技者への普及活動

県内地域ごとで段階的に行われる「公立中学校部活動地域移行」を視野に入れ、U14 カテゴリー層のバレーボール環境を整える。

2 経営体制の強化

経営体制の強化を進め、財政の安定化を図る。

3 組織改革を進める

人材、財務を含め持続可能な組織を目指す。

4 ガバナンス（管理体制）の構築、コンプライアンス（法令遵守）の強化を図る。

単年度ではなく、継続的にガバナンスコードを理解し、より一層ガバナンスを高めコンプライアンスを強める。

5 2026 アジア・アジアパラ競技大会への協力

普及の観点からも 2026 アジア・アジアパラ競技大会に向けて協力をする。

■ 2025 年度事業計画

Ⅰ 事務局

(1) 重点目標

- ア 業務分担推進及び DX 化推進により業務改善を図る。
- イ 正会員団体年会費を検討する。
- ウ 事務局員の発掘及び育成する。

(2) 事業計画

	事業名	事業日程	備考
ア	事務局業務遂行	通年	(3)事業計画詳細等ア参照
イ	正会員団体年会費の検討	通年	(3)事業計画詳細等イ参照
ウ	事務局員の発掘及び育成	通年	(3)事業計画詳細等ウ参照

(3) 事業計画詳細等

ア 事務局業務遂行

以下の業務で業務分担推進及び DX 化推進による業務改善を図る。

- (ア) 本会主催県大会の総務
- (イ) 本会主催県大会運営費精算
- (ウ) 庶務及び事務局費経理業務
- (エ) 総会、理事会、各委員会議事録
- (オ) 公益財団法人愛知県スポーツ協会表彰候補推薦
- (カ) 正会員団体及び正会員個人登録
- (キ) 名簿作成
- (ク) 上記以外のバックオフィス業務

イ 正会員団体年会費の検討

財務検討委員会及び事務局で検討する。

ウ 事務局員の発掘及び育成

事務局員としてバレーボールを支え、本会の価値観を高める人材の発掘及び育成に努める。

2 事業部

(1) 重点目標

- ア SV.V. LEAGUE 愛知大会の円滑な実施
- イ 新たな人材の発掘と育成

(2) 事業計画

	事業名	事業日程	備考
ア	愛知バレーボール FES2025	9 月 27 日(土)28 日(日)	岡崎中央総合公園総合体育館
イ	全日本バレーボール高等学校 選手権大会愛知県代表決定戦	11 月 24 日(月)	豊田合成記念体育館 (エントリオ)
ウ	2025-26SV.V. LEAGUE 愛知大会	10 月～2026 年 4 月	県内各地

(3) 事業計画詳細等

ア SV.V. LEAGUE 愛知大会の円滑な実施について

- (ア) ホームチーム主催大会（ホームゲーム）への役員派遣と運営協力を実施する。
- (イ) 各委員会との連携を図り、役員派遣の調整を円滑にできるようにする。
- (ウ) 県内開催の SV.V. LEAGUE 大会に役員派遣を実行し、特別会計収益を確保する。

イ 新たな人材の発掘と育成について

事業部員として能力を発揮できる人材を発掘し、必要な能力を事業計画の中で、強化し育成していく。

3 名古屋支部

(1) 重点目標

ア 委員会・専門部と相互協力し、支部として特色ある取り組みを試みながら、バレーボールの強化・指導普及、競技人口拡大・振興発展を図る。

イ 支部大会ごとの経緯や実態、特性に応じて、大会意義や目的を大切にしたい充実感・達成感に満ちた支部大会開催を目指すとともに、引き続き健全な大会運営を目指す。

(2) 事業計画

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(ア)	全日本バレーボール小学生大会名古屋支部予選	5月3日(土)4日(日)
(イ)	全国ママさんバレーボール大会名古屋支部予選	5月6日(火)
(ウ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会知多支部予選	7月13日(日)19日(日)20(日)
(エ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会名古屋支部予選	7月22日(火)23日(水)
(オ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会名古屋支部予選	7月24日(木)25日(金)
(カ)	東海ママさんバレーボール大会名古屋支部予選	8月30日(土)
(キ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会知多支部予選	9月27日(土)28日(日)
(ク)	全日本バレーボール高等学校選手権大会名古屋支部予選	9月27日(土)28日(日)
(ケ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会名古屋支部予選	10月11日(土)12日(日)
(コ)	小学生バレーボール新人大会名古屋支部予選	2026年1月17日(土)18日(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	NSカップ（名古屋支部選手権）	4月6日（日）
(イ)	名古屋・尾張地区中学生バレーボール選抜優勝大会	4月12日(日)

ウ 支部総会（予定）

2026年3月7日(土)

(3) 事業計画詳細

ア 委員会・専門部と連携して、公立中学校部活動地域移行という社会情勢の中、ジュニア期のバレーボールに対する意識の向上及び強化・指導普及に向け、支部独自大会の充実や講習会開催を行う。また、バレーボール競技人口・登録数拡大や愛好者創出を期して支部独自大会を企画・開催する。

イ 各支部大会は、マニュアルに則して適正な運営管理がされたか確認してきたが、大会ごとの実情に即しながら、目的の達成と充実した大会開催に向けて更に運営管理していく。

4 尾張支部

(4) 重点目標

ア 協会組織と相互協力をしながら広くバレーボールに対する意識の向上及び低年齢層をはじめ底辺拡大が図れるように運営していく。

イ 各カテゴリーにおける尾張支部大会の運営管理をより一層強化するとともに継続的な大会運営を目指す。

(5) 事業計画

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(キ)	全国ママさんバレーボール大会尾張支部予選	4月29日(火)
(ク)	全日本バレーボール小学生大会尾張支部予選	5月24日(土)25日(日)
(ケ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会尾張支部予選	7月19日(土)20日(日)21日(月)
(コ)	東海ママさんバレーボール大会尾張支部予選	8月31日(日)
(サ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会尾張支部予選	9月27日(土)28日(日)
(シ)	小学生バレーボール新人大会尾張支部予選	2026年1月10日(土)11日(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	中学生新人バレーボール大会西尾張支部	11月
(イ)	名古屋・尾張地区中学生バレーボール選抜優勝大会	4月12日(土)

ウ 支部総会

2026年3月上旬

(6) 事業計画詳細等

ア 委員会・専門部と連携を取り「公立中学校部活動地域移行」を視野に入れ特にU14カテゴリー層のバレーボール環境を整える。

イ 単年だけでなく、より一層運営管理を強化し各大会の見直しを継続的に行い健全な大会運営(収支)を目指す。

5 西三河支部

(1) 重点目標

- ア 幅広い年齢層に対し、バレーボールに親しむことができるような機会を提供する。
- イ 支部独自大会における参加チーム数を増やし、大会の充実を図る。
- ウ 部門の垣根を超えた大会運営の体制を構築する。

(2) 事業計画

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(ア)	全国ママさんバレーボール大会西三河支部予選	5月11日(日)
(イ)	全日本バレーボール小学生大会西三河支部予選	6月14日(土)15日(日)
(ウ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会西三河支部予選	7月19日(土)20日(日)
(エ)	東海ママさんバレーボール大会西三河支部予選	8月19日(火)
(オ)	全日本バレーボール高等学校選手権大会西三河支部予選	9月
(カ)	小学生バレーボール新人大会西三河支部予選	2026年1月10日(土) 11日(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	第61回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会ソフトバレーの部	8月24日(日)
(イ)	第61回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会小学校の部	9月6日(土) 7日(日) 20日(土) 21日(日)
(ウ)	第61回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会高校の部	8月23日(土) 24日(日)
(エ)	第61回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会ママさんの部	9月9日(火) 10日(水)
(オ)	中学生新人大会西三河支部予選会兼第61回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会中学校の部	10月13日(月) 19日(日)
(カ)	第61回下村杯争奪西三河総合バレーボール選手権大会一般9人制の部	10月
(キ)	西三河高等学校1年生バレーボール大会	3月21日(土)

ウ 支部事業

西三河交流大会

エ 支部総会

2026年3月中旬

(3) 事業計画詳細等

- ア 西三河交流大会を実施するなど、幅広い年齢層、特に低年齢層におけるバレーボール環境を整える。
- イ 中心となって大会を運営することのできる人材及び審判員を発掘、育成する。
- ウ 各部門が直面している課題を解決できるよう、相互の協力関係を築く。

6 東三河支部

(1) 重点目標

ア 協会組織と相互協力をしながら、広くバレーボールに対する意識の向上及び底辺の拡大を図られるように運営していく。(特にU14 カテゴリー層)

イ 各カテゴリーにおける東三河支部大会の運営管理を強化し、健全な大会運営をおこなう。

(2) 事業計画

ア 協会主催大会

	事業名	事業日程
(ア)	第56回全国ママさんバレーボール大会東三河支部予選	4月20日(日)
(イ)	第45回全日本バレーボール小学生大会東三河支部予選	5月10日(土) 11日(日)
(ウ)	愛知県高等学校バレーボール選手権大会東三河支部予選	7月19日(土) 20日(日)
(エ)	第52回東海ママさんバレーボール大会東三河支部予選	8月31日(日)
(オ)	第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会東三河支部予選	9月27日(土) 28日(日)
(カ)	第26回愛知県小学生バレーボール新人大会東三河支部予選	2026年1月17日(土) 18日(日)

イ 支部独自大会

	事業名	事業日程
(ア)	第79回東三河中学生春季バレーボール大会	4月27日(日) 29日(火)
(イ)	第79回東三河中学生新人バレーボール大会	10月26日(日) 11月3日(月)
(ウ)	第49回全三河中学・高校東西対抗バレーボール大会(中学の部)	2026年1月12日(月)
(エ)	第49回全三河中学・高校東西対抗バレーボール大会(高校の部)	2026年3月7日(土)

ウ 支部総会

2026年3月8日(日) 豊橋市総合体育館2階研修室

(3) 事業計画詳細等

ア 委員会及び専門部と連携を取り「公立中学校部活動地域移行」を視野に入れ特に低年齢層のバレーボール環境を整える。

イ 大会参加費等従来の大会運営にとらわれず、各大会の見直しを行い健全な大会運営を目指す。

7 競技委員会

(1) 重点目標

ア 県内開催大会の運営を通じ人材の発掘をととして組織づくりの整備をおこなう。

イ 県内開催大会の安全かつ円滑な競技運営をおこなう。

ウ 県内開催の一般大会について、運営の合理化を検討・推進する。

(2) 事業計画（ブロック大会以上）

	事業名	事業日程	備考
ア	第15回東海実業団リーグ	6月1日(日)	豊橋市総合体育館
イ	第47回東海バレーボール連盟小学生大会	7月2日(土)	KTXアリーナ
ウ	第56回全国ママさん大会 第30回全国ことぶき大会 第10回おふく大会	8月7日(木) 8日(金)9日(土)	一宮市総体
エ	第10回東海ビーチバレーボール選手権大会	11月29日(日)30日(日)	碧南緑地
オ	第52回東海ママさんバレーボール大会	10月16日(木)	一宮市総体
カ	U14クラブチャンピオンシップ男子バレーボール大会	2026年3月1日	岡崎市体
キ	2025/26 SV.V. LEAGUE	10月～2026年4月	県内各地

(3) 事業計画詳細等

ア 本会主催大会の合理的な開催について検討する。

(ア) 持続可能な大会運営方法の検討を行いつつ、スムーズな各種大会運営を行う。

(イ) 継続的に活動できる新たな人材の発掘と育成を行い組織の整備及び強化を行う。

イ 2026年開催のアジア競技大会に向け各種大会を経験し、運営方法を普及し能力の向上を図る。

8 審判委員会

(1) 重点目標

ア 審判員資格認定講習会を開催し、審判技術やルールについて広く普及し、共に活動できる審判員の発掘・育成に努める。

イ 審判員技術強化事業、ラインジャッジ技術強化事業を実施し、審判員の技術向上に努める。

ウ 審判員の技量に適した県内各種大会への派遣を計画し、審判員の技術向上に努める。

エ 定期的に審判委員会を開催し、指導・登録の業務連携を深め、審判員の活動を支援する。

(2) 事業計画

	事業名	事業日程	備考
ア	審判員資格認定講習会	5月10日(土) 11日(日)	講義：オンライン (Zoom) 実技：敬明学館高校
イ	審判員技術強化事業	*調整中	
ウ	ラインジャッジ技術強化研修	10月(詳細調整中)	
エ	E-score 技術研修	10月(詳細調整中)	

(3) 事業計画詳細等

ア 審判員資格認定講習会について

(ア) 目的 審判技術やルールについて広く普及し、共に活動できる審判員の育成を図る。

(イ) 日時 5月10日(土)11日(日)

(ウ) 方法 講義：オンライン 実技研修：敬明学館高校

(エ) 講師 一般社団法人愛知県バレーボール協会審判委員会

(オ) 内容 バレーボール6人制・9人制・ビーチ競技規則について(講義)

2025年度ルールの取り扱いについて(講義)

質疑応答

(カ) その他

「愛知県内で審判活動を希望する方(C級資格取得希望者を含む)」、「愛知県内で活動し、ルールについて勉強したい方」を対象に行います。申込方法等については、愛知県バレーボール協会ホームページにて掲載致します。

イ 審判員技術強化事業について

- (ア) 目的 技術指導による技術の向上、信頼される審判員の育成を図る。
次代のA級審判員の目指す審判員の育成を図る。

(イ) 日時 調整中

- (1) 方法 県内大会等へ講師を派遣した実技指導を行う。
(ウ) 講師 一般社団法人愛知県バレーボール協会審判委員会
(エ) 内容 県内大会等にて審判実技及び講師による指導
(オ) その他 審判技術や資格など、状況に応じた指導を心がける。

ウ ラインジャッジ技術強化研修

- (ア) 目的 トップレベルの試合に対応できるよう、審判員のラインジャッジ技術を高める。
(イ) 日時 調整中
(ウ) 方法 SV.V.LEAGUE チームの練習試合等で講師を派遣した実技指導を行う
(エ) 講師 一般社団法人愛知県バレーボール協会審判委員会
(オ) 内容 SV.V.LEAGUE チームの練習試合等にてラインジャッジ実技及び講師による指導
(カ) その他 審判技術や資格など、状況に応じた指導を心がける。

エ E-score 技術研修

- (ア) 目的 SV.LEAGUE の試合に対応できるよう、審判員のE-score技術を高める。
(イ) 日時 調整中
(ウ) 方法 オンラインでの講義及び、県内大会等へ講師を派遣した実技指導を行う。
(エ) 講師 一般社団法人愛知県バレーボール協会審判委員会
(オ) 内容 SV.V.LEAGUE チームの練習試合等にて実技及び講師による指導
(カ) その他 審判技術や資格など、状況に応じた指導を心がける。

9 強化委員会

(1) 重点目標

- ア 国民スポーツ大会強化事業における強化体制の充実を図る。
イ ジュニア層強化事業におけるジュニアクラブチームとの連携を強化する。
ウ 委員会業務の分担と事務局との連携を強化する。

(2) 事業計画

	事業名	事業日程
ア	国民スポーツ大会強化事業	6月～2026年2月
イ	ジュニア層強化事業	6月～2026年2月

(3) 事業計画詳細等

ア 国民スポーツ大会強化事業について

- (ア) 国民スポーツ大会愛知県予選
a ビーチバレーボール少年男女：6月7日(土)～8日(日) 碧南緑地ビーチコート
b 6人制成年男女：6月22日(日)岡崎中央総体・志段味S L
(イ) 国民スポーツ大会少年男女選抜チーム選手選考会及び選考会議：6月下旬
(ウ) 国民スポーツ大会強化合宿及び練習：6月～10月

- (エ) 国民スポーツ大会第46回東海ブロック大会(静岡県開催)
- a ビーチバレーボール：7月12日(土)～13日(日) 遠州灘海浜公園江之島
- b 6人制：8月23日(土)～24日(日) 浜松アリーナ
- (オ) 第79回国民スポーツ大会(滋賀県開催)
- a ビーチバレーボール少年男女：9月6日(土)～9日(火) 長浜市
- b 6人制：9月28日(日)～10月1日(水) 草津市・近江八幡氏・守山市
- (カ) ビーチバレーボール少年男女強化練習会：10月、11月、2月
- イ ジュニア層強化事業
- (ア) JOC 継続強化練習会(中学校3年生対象)：6月1日(日) 花園体育センター
- (イ) JOC 愛知県代表選手選考会：8月23日(土) 守山スポーツセンター
- (ウ) JOC 選抜チーム強化合宿・練習：9月～12月
- (エ) JOC 第38回全国都道府県対抗中学バレーボール大会：12月25日(木)～28日(日)大阪府
- (オ) JOC 継続強化練習会(中学校2年生対象)：12月20(土)～21(日) 会場調整中
- (カ) JOC 継続強化練習会(中学校2年生対象)：2026年2月11日(祝) 会場調整中

10 指導普及委員会

(1) 重点目標

- ア 「暴言・暴力・ハラスメント」がなくなるように啓蒙活動を行う。
- イ スポーツ指導者養成講習会の充実
- ウ 競技者拡大施策の模索 U-14 競技者を拡大する。

(2) 事業計画

	事業名	事業日程	備考(会場など)
ア	日本スポーツ協会公認バレーボールコーチⅠ養成講習会	7月19日(土)20日(日)	愛知学院大学
イ	ビーチバレーボール講習会	5月25日(日)	碧南緑地ビーチコート
ウ	U-14 クラブチャンピオンシップ大会(AGU カップ)	男子 1月31日(土)2月1日(日) 女子 1月24日(水)25日(土)	愛知学院大学
エ	AVA 指導者講習会	11～12月予定	未定
オ	大学連携バレーボール教室	4月から7月(毎週1回) 7月から8月(集中) 9月(集中) 9月から12月(毎週1回)	愛知学院大学 大同大学 愛知教育大学 愛知学院大学
カ	愛知県中学総合体育大会 地域クラブ予選会	6月28日(土)午後1時から 6月29日(日)	中 SC(3面) 中 SC(3面)
キ	リフレッシュ講習会	未定	愛知学院大学

(3) 事業計画詳細等

- ア 日本スポーツ協会公認バレーボールコーチⅠ養成講習会の充実について
バレーボールの現状を紹介し、「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を強調する。
- イ ビーチバレーボール講習会について
ビーチバレーボールの普及に努め、競技者拡大をはかる。
- ウ U-14 クラブチャンピオンシップ大会について
- (ア) 中小体連選抜チームとヤングクラブ連盟チームの交流の場を設け、U-14 層の競技者拡大を図る。
- (イ) 指導者の交流を図り、指導技術向上の機会とする。
- (ウ) 「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を文書にて啓蒙活動する。

エ 指導者講習会について

(ア) 安全で効果的な活動を学び、コーチ間の関わり及び成長を支援する。

(イ) 「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を講習会にて確認する。

オ バレーボール教室

大学と連携し U-14 層の競技者拡大を図る。

カ 愛知県中学校総合体育大会 地域クラブ予選会

(ア) 地域クラブチームから愛知県中学校総合体育大会に出場するチームを決定する。

(イ) 「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を文書にて啓蒙活動する。

キ リフレッシュ講習会

(ア) 指導者資格を有しているが、現在は指導者として活動していない及び指導者資格を有している指導スキルを向上したい指導者を対象とする。

(イ) 指導者の交流を図り、指導技術向上の機会とする。

(ウ) 「暴言・暴力・ハラスメント」の防止を講習会にて確認する。

II 広報委員会

(1) 重点目標

ア 有益でタイムリーな情報発信のための連携強化

イ JVIMS（技術統計判定員）の活動支援（派遣・研修・育成・発掘）

(2) 事業計画

	事業名	事業日程
ア	HP・SNS 更新作業	通年
イ	JVIMS クリニック	12 月頃
ウ	JVIMS 派遣	10 月から 4 月まで

(3) 事業計画詳細等

ア HP・SNS 更新作業

愛知県内を主とした大会等の情報を HP や SNS にて発信する。

公式 HP



公式 Instagram



公式 X



公式 Facebook



イ JVIMS クリニック

8 月に行われる SVL/JVL 技術情報委員会及び JVA 情報企画委員会主催の JVIMS テクニカルスーパーバイザークリニックでの内容を軸に、県内メンバーのクリニックを実施。

ウ JVIMS 派遣

10 月から 4 月まで行われる SV.V.LEAGUE の県内大会等における JVIMS の対応を行う。